

## WEEKDAY CAMPUS VISIT 開催レポート（開催日 H28.7.18）

東京都市大学都市生活学部都市生活学科では、7月18日に Weekday Campus Visit (WCV) をNPO 法人 NEWVERY と共同で実施しました。高校生がフダン着の東京都市大学に会いにきてくれました。

### ■当日のスケジュール

- 9:50~10:50 ガイダンス
- 10:50~12:30 2限目を受講 「空間デザイン演習(1)」
- 12:30~13:20 学生食堂で昼食
- 13:20~15:00 3限目を受講 「建築法規」
- 15:10~16:30 振り返りワーク

### ～ガイダンス～

授業を受ける前にまずは、ガイダンスからスタート。今日1日大学生として過ごすうえで心構えや目的をコーディネーターからレクチャー。また、ワークを通じて、大学や学部に対する思い浮かぶことをグループで話し合い、少しずつ具体的に大学の中身についてイメージを膨らませました。徐々に、これから大学生として授業に臨む意識が高まり、そしてどんな授業に参加出来るのか期待に満ち溢れている様子でした。



ガイダンスの様子



ガイダンスの様子

～2限目の授業を受講～

2限目の授業は、「空間デザイン演習(1)」。70名近くいる中、大学生は、担当教員の前で1人5分程度、各自が考える理想の住まいについて自由な発想力と想像力を広げて、自分が住んでみたい家をデザインし、それを大勢の前でプレゼンテーション。自分が思い描いているものを他の人に伝えるのは、声の大きさや説明するポイントに気を付けるので大変ですが、大学生として必要な力ですね。受講後、高校生は、「空間デザインの自分のイメージを形にして相手に伝えるという授業は興味を持った」、「発表後すぐに先生が意見を言ってくれるのは良かった」など、様々は感想を抱いておりました。実際の授業に参加してみると色々なことが分かってきますね。



発表する大学生の様子



受講する高校生の様子

～ランチタイム～

2限目の授業の後は、お楽しみの学生食堂でランチタイム。各自、豊富なメニューから注文。大学はメニューが多く迷ってしまいますね。これも大学ならではのランチ体験。友達と話をしているとあっという間に時間が過ぎてしまいますが、3限目の授業に遅刻しないよう準備。時間管理も大学生として大切なことですね。



学生食堂でランチタイム



後片付けを済ませ、3限目の授業へ

～3限目の授業を受講～

3限目の授業は、「建築法規」。教室は、2限目と比べ大きい教室での授業。200名近く入れる教室では、巨大スクリーンとプロジェクターを使って授業が進められました。高校ではなかなか体験出来ない授業スタイルですね。高校生は、スクリーンに投影しながら先生が説明する内容を理解しようと100分間集中して聞いていました。建築に関する法令は、少々、高校生にとって聞き慣れないワードがあり、難しいそうでしたが、懸命に課題シートに大切な用語や数字を記入していました。都市（まち）や建築物をデザインするうえで規則やルールを習得しておくことは基礎知識として重要ですね。



建築法規



建築法規

～振り返りワーク～

2コマ合計200分の授業を受けた学生は、再びガイダンス会場に戻り、それぞれ感じたことをグループで共有。感じたことを自分の言葉で相手に説明することは、振り返りワークとして大切であり、進学目的が明確になってきますね。実際に大学の授業を受けてみると、「パンフレットやホームページでは分からないことがたくさん知れて良かった」、「オープンキャンパスとは違い、大学の雰囲気や学生の取り組む姿勢をしっかりと見れた」、「自分が思っていたより専門的な学科だった」など、高校とは違う点をたくさん発見し、今後の大学選びにおいて貴重な1日となった様子でした。



振り返りワーク



振り返りワーク